2024 年度　長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	山川智子ゼミナールⅣ（SeminarⅣ） 264046-14-000					担当教員	山川　智子 （ヤマカワ　トモコ　）		
科目区分	ゼミナール科目	必修・選択区分	必修	単位数	2	配当年次	4 年次	開講期	通年
科目特性	課題解決型 AL / 外部講師招聘科目								

① 授業のねらい・概要
ゼミのメインテーマは『危機管理』である。「世の中のしくみはどのようになっているのか？　自分たちの生活や生命を守るために必要な知識や情報は何か？」と考えを具体化する。『危機管理』では、医学・医療・福祉・防犯・防災・日常的なコミュニケーション・金銭や情報のリテラシーなど、事例の紹介やシミュレーションなどを通して、広く役に立つ実際的な問題を取り上げる。心理学・行動経済学・基礎法学・メンタルヘルスマネジメントが年間を通じての知識の土台となる。 地方公務員（市役所や県警等）を希望する学生に限らず、「自分の価値を高め、現在以上に力をつけたい！」と真摯に望む学生には、現在の実力を踏まえたゆえで、試験攻略のための個別指導も行う。公務員や各種の採用試験や優良企業への就職試験に合格しうる実力をつけるためにも地域の特色を把握し、地域の住民の安全を守るための社会のしくみ、特に防犯・防災を軸に、ひとのいのちを守る行動について考える。4 年生は卒論作成を意識して、年間計画を立てて実行する。
② ディプロマ・ポリシーとの関連
地域社会に貢献する姿勢／職業人として通用する能力／専門的知識・技能を活用する能力／コミュニケーション能力／情報収集・分析力
③ 授業の進め方・指示事項
身近なところから各地域の特性を感じ取り、社会のしくみと地域との関わりを理解する。社会情勢も踏まえ、自分や周囲の人たちの生命と安全を優先した行動を心がける。自分自身の価値を高めるにはどうすればいいか？と自問自答して最適解を求めてゆく。周囲とのコミュニケーションを大事にしたアサーティブな関係構築を目指す。思考体力をつけることと、基礎学力を盤石にすることによって、公務員試験や優良企業への就職試験にも備える。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
地域の特色を把握することや、時事問題を軸とした報告レポート・プレゼンテーションも併せて行うので、可能な範囲で関連しそうな科目の履修を勧める。
⑤ テキスト（教科書）
桑井康行『卒論・レポート Word 活用術』（2023）オーム社 必要に応じてレジェメや参考資料を配布する。
⑥ 参考図書・指定図書
みっけ『知りたいこと図鑑』（2023）KADOKAWA 八木仁平『世界一やさしい「才能」の見つけ方』（2023）KADOKAWA 坂上忍『保存版坂上忍責任編集保護犬・保護猫と暮らす。』（2023）プレジデント社

橘　玲『人生は攻略できる』（2023）ポプラ社
全国ビジネス用語検討委員会『新入社員、会議についていけません。社会人を悩ませるビジネス用語集』（2023）Gakken
尾花山和也『データ分析失敗事例集』（2023）共立出版畑村洋太郎『失敗から知識を吸収し 120%の結果を出す! 失敗学見るだけノート』（2022）宝島社
二間瀬敏史『今さら聞けない時間の超基本』（2021）朝日新聞出版
山崎聡一郎『こども六法』（2019）弘文堂
山崎聡一郎『こども六法の使い方』（2021）弘文堂
松本健太郎『人は悪魔に熱狂する　悪と欲望の行動経済学』（2020）毎日新聞出版
大野萌子『よけいなひと言を好かれるセリフに変える言い換え図鑑』（2020）サンマーク出版
樺沢紫苑『精神科医が教えるストレスフリー超大全』（2020）ダイヤモンド社
齋藤　孝『超速読力』（2019）ちくま新書
伊沢拓司『ひとりひとりにフィットする 1 からの勉強法』（2020）KADOKAWA
布施川天馬『東大式節約勉強法』（2020）実務教育出版
東大ケーススタディ研究会『東大生が書いた問題を解く力を鍛えるケース問題ノート』、『現役東大生が書いた地頭を鍛えるフェルミ推定ノート』（2009）東洋経済新報社
佐藤雅彦・菅俊一・高橋秀明『ヘンテコノミクス』(2017)マガジンハウス
ポーポー・ポロダクション『マンガでわかる行動経済学』（2014）ＳＢクリエイティブ
吉本佳生『NHK 出社が楽しい経済学 DVD ブック 1～4』（2009）日経 BP 社
真壁昭夫『行動経済学見るだけノート』（2018）宝島社
鎌田浩輝『せまりくる天災とどう向き合うか』（2015）ミネルヴァ書房
ダン・アリエリー他『アリエリー教授の「行動経済学」入門」お金篇（2018）早川書房
キャロル・ヴォーダン他『イラストで学ぶスタディスキル図鑑』（2017）創元社
上記以外にも、必要に応じて随時紹介する。大学図書館内のゼミ担当の推薦図書や防災関連コーナーにある本も参考にして欲しい。

⑦　評価Ａに対応する具体的な学習到達目標の目安

（ｉ）卒論を書くのに必要な文章表現の型を学び、800 字程度に意見を随時まとめられるようになる。
（ⅱ）自分自身の強みをより尖らせるため、戦略的な思考を身に付けて、行動計画へと落とし込む。
（ⅲ）地域の特色や社会情勢を把握して、卒論テーマの選択や研究調査活動のやりかたを体得する。

⑧　ルーブリック					
評価項目	評価基準				
	S	A	B	C	D
	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
（ｉ）文章表現の型と筆記力	事例を引用し800 字程度の意見が書ける	事例を引用し400 字程度の要約ができる	字数として800 字程度の意見は書ける	字数として400 字程度の要約ができる	字数としての要約等が 400 字に満たない
（ⅱ）戦略的思考と行動実践	状況を的確に捉えて SWOT 分析できる	ある程度の SWOT 分析ができる	要因や項目を言われたら挙げられる	要因や項目を言われた通りに書ける	説明されても要因や項目が浮かばない
（ⅲ）決断力と研究調査手法	迅速に決断し、前倒しで計画を進められる	決断はできるが試行錯誤に時間がかかる	決断に時間はかかるが、目標は明確である	決断に時間がかかるが、対象は見つかる	決断できず、調査対象が全く見つからない

⑨　学習到達目標（評価項目）	定期試験（レポート含む）	小テスト	課題	発表・実技	授業への参加･意欲	その他	合計
総合評価割合			15%	55%		30%	100%
（ｉ）文章表現の型			5%	25%		10%	40%
（ⅱ）戦略的思考			5%	15%		10%	30%
（ⅲ）研究調査方法			5%	15%		10%	30%
フィードバックの方法	提出物は確認・添削後適宜返却する。授業以外でも、個別の添削指導も要請があれば行う。						

⑩　担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
無断欠席は厳禁。ゼミの『鉄の掟』である。出席管理を厳格に行うのは出席不良による失格を未然に防ぎ、評価向上につなげる危機管理である。キャリア開発など就職に関連した科目と、当大学が推奨している資格を目指す科目には、積極的に取り組むことを勧める。自分が目指したいものを極力具体的に考えて欲しい。役割分担や課題内容を明確にして、学生の自主性をなるべく尊重したい。

⑪　授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）	
1	オリエンテーション～明確化：言葉を味方にする	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
2	ゼミナール大喜利～スピード感を持って切り返す訓練	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
3	オンラインとリアルの共存：IT リテラシー最適化	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分

4	行動経済学の視点と実践① サンクコストと各種バイアス	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
5	行動経済学の視点と実践② プロスペクト理論と損失回避	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
6	心の会計と大学錬金術① お金で泣かない大人になれ！	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
7	心の会計と大学錬金術② クラウドファンディングの罠	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
8	地域でのリスクを考える① 街中の意外と危険な場所は？	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
9	地域の特色を知って味わう① 地元の穴場・地域の避難所	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
10	地域の特色を知って味わう② 災害は忘れた頃にやってくる	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
11	ゼミ内活動企画プレゼン① 自分のためのお楽しみ企画	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
12	ゼミ内活動企画プレゼン② みんなで楽しめそうな企画	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
13	研究テーマ企画書の仕上げ セルフテンプレートのススメ	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
14	地域でのリスクを考える② 自分の身近な場所を観察する	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
15	前期のゼミ活動の振り返り 夏休みの課題と将来の問題	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
16	夏期休暇とゼミ活動報告会 何はなくても無事がよい	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
17	地域特性と調査活動① バリアフリーと利便性	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
18	地域特性と調査活動② SNS 活用による話題性	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
19	地域でのリスクを考える③ 健康を守るための取り組み	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
20	メンタルヘルスと健康経営① ヤバいストレスの正体を知る	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
21	メンタルヘルスと健康経営② 働きかた改革と過重労働対策	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
22	行動経済学のトピックス① フレーミング効果と判断基準	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分

23	行動経済学のトピックス② ナッジがもたらす行動特性	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
24	行動経済学のトピックス③ ヒューリスティックを活用	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
25	行動経済学のトピックス④ 合理的な判断と失敗から学ぶ	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
26	地域でのリスクを考える④ 将来的な変化に想いを馳せる	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
27	研究テーマの絞り込み① プレ卒論とガクチカ	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
28	研究テーマの絞り込み② プレ卒論とガクチカ	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
29	自己 PR とプレゼンテーション 比較優位と印象形成	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分
30	後期のゼミ活動の振り返り 終わりよければすべてよし	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	120 分

⑫　アクティブラーニングについて
課題の提出による学生参加型 AL を採用する。毎回テーマに即した問いかけをして、寄せられた結果について次回以降に解説と考察を行い、学修内容をフィードバックする。インプットとアウトプットのバランスを考え、課題内容をもとに各自で調べてまとめる作業を従来よりも増やす。オンライン授業でもアサーティブなやりとりを目指す。ケースメソッドの手法を取り入れ、事象の読み解きと問題解決に向けた能力の向上を図る。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬　実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性